

(8) 子ども未来局

事務事業名 青少年事業		予算額	95,802
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 125,027
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的とした事業を実施するとともに、地域の関係団体などと連携し、非行のない社会環境を創るため意識啓発活動を実施します。また、困難を抱える若者に対し、社会的自立を支援する若者自立支援ルーム事業を実施します。		財政局長	95,428
		市長	95,428
		査定区分	C
		前年度予算額	70,340
		増減	25,462
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 青少年活動施設運営事業		予算額	7,230
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 7,375
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。		財政局長	7,230
		市長	7,230
		査定区分	B
		前年度予算額	6,762
		増減	468
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 青少年関係団体指導育成事業		予算額	22,492
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 22,892
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。		財政局長	22,492
		市長	22,492
		査定区分	B
		前年度予算額	21,092
		増減	1,400
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（子育て企画課）		予算額	4,557
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 115	要求 7,259
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童福祉専門分科会及び児童虐待検証専門分科会を開催します。		財政局長	4,473
		市長	4,473
		査定区分	C
		前年度予算額	9,705
		増減	△ 5,148
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 児童福祉執行管理事業（子ども総合センター開設準備室）		予算額	340
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課子ども総合センター開設準備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	345
<事業の目的・内容> 児童福祉業務の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	340
		市長	340
		査定区分	B
		前年度予算額	437
		増減	△ 97
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（子育て支援課）		予算額	91,593
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	104,016
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般において使用する児童系業務システムの管理運用を行います。また、児童養護審査部会を開催します。		財政局長	91,593
		市長	91,593
		査定区分	B
		前年度予算額	87,847
		増減	3,746
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（幼児政策課）		予算額	406
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	411
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	406
		市長	406
		査定区分	B
		前年度予算額	394
		増減	12
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（保育課）		予算額	49,243
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	59,596
<事業の目的・内容> 保育業務における効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	49,243
		市長	49,243
		査定区分	B
		前年度予算額	207,840
		増減	△ 158,597
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 児童相談所運営事業		予算額	17,626
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	17,883
<事業の目的・内容> 児童相談所は、児童に関する様々な問題について、相談に応じ、児童が抱える問題あるいは真のニーズ、置かれた環境等を的確に捉え、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことによって、児童の福祉の向上を図るとともにその権利を保護します。		財政局長	17,883
		市長	17,626
		査定区分	B
		前年度予算額	17,859
		増減	△ 233
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童相談等特別事業		予算額	29,322
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	31,710
<事業の目的・内容> 児童や家庭を取り巻く環境の変化により児童虐待を始め、少年非行、ひきこもり等、複雑、深刻化する児童問題に適切に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。		財政局長	31,710
		市長	29,322
		査定区分	B
		前年度予算額	27,877
		増減	1,445
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 里親支援機関事業		予算額	6,582
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 115	要求	8,940
<事業の目的・内容> 里親制度は、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当と認められる児童の養育を里親に委託する制度です。この制度の委託推進と、里親及び里親希望者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。		財政局長	6,582
		市長	6,582
		査定区分	C
		前年度予算額	6,373
		増減	209
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 子育て支援推進事業（子育て企画課）		予算額	11,977
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費 予算書P. 117	要求	17,748
<事業の目的・内容> 社会全体で子どもを育てていく意識、子どもの社会参画意識の醸成のための事業を実施するとともに、市内の子ども向けの遊びや学びを充実させるための事業を実施します。		財政局長	12,616
		市長	12,616
		査定区分	C
		前年度予算額	9,223
		増減	2,754
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 子育て支援推進事業（子育て支援課）		予算額	205,571
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 220,535
<事業の目的・内容> 親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。			財政局長 204,932
			市長 204,932
		査定区分	B
		前年度予算額	204,212
		増減	1,359
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 助産施設入所委託事業		予算額	1,350
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 1,350
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。			財政局長 1,350
			市長 1,350
		査定区分	A
		前年度予算額	1,350
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等福祉事業		予算額	86,142
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 91,047
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び父子並びに寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。			財政局長 86,142
			市長 86,142
		査定区分	B
		前年度予算額	90,672
		増減	△ 4,530
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 家庭児童相談事業		予算額	19,234
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 19,254
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。			財政局長 19,234
			市長 19,234
		査定区分	B
		前年度予算額	19,128
		増減	106
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 児童手当給付事業		予算額	20,620,290
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 20,787,123
<事業の目的・内容> 次の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給します。		財政局長	20,620,290
		市長	20,620,290
		査定区分	B
		前年度予算額	20,740,408
		増減	△ 120,118
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童扶養手当事務事業		予算額	3,438,573
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 3,469,528
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。		財政局長	3,438,573
		市長	3,438,573
		査定区分	B
		前年度予算額	3,379,543
		増減	59,030
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ファミリー・サポート・センター運営事業		予算額	31,860
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 32,581
<事業の目的・内容> 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。		財政局長	31,860
		市長	31,860
		査定区分	B
		前年度予算額	32,362
		増減	△ 502
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童虐待防止対策事業		予算額	26,708
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 27,028
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、保護・支援、家族の再統合までの切れ目ない総合的な支援を実施するとともに、子どもの権利に関する普及啓発を行います。		財政局長	26,708
		市長	26,708
		査定区分	B
		前年度予算額	27,967
		増減	△ 1,259
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 放課後児童健全育成事業		予算額	2,176,989
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 2,185,941
<事業の目的・内容> 就労等により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて指導員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。		財政局長	2,164,078
		市長	2,159,758
		査定区分	B
		前年度予算額	1,949,768
		増減	227,221
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 特別支援学校放課後児童対策事業		予算額	3,531
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 3,531
<事業の目的・内容> 県内の特別支援学校等に通う障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。		財政局長	3,531
		市長	3,531
		査定区分	A
		前年度予算額	10,734
		増減	△ 7,203
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉施設入所措置等事業		予算額	1,476,731
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 1,476,731
<事業の目的・内容> 児童養護施設等の入所措置若しくは一時保護委託した場合、又は、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。		財政局長	1,476,731
		市長	1,476,731
		査定区分	A
		前年度予算額	1,582,647
		増減	△ 105,916
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童自立支援総合対策事業		予算額	31,448
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 31,448
<事業の目的・内容> 施設の特徴、特徴を生かした運営を実現させるとともに、職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門性を高めるとともに処遇の高度化を図り、家庭環境や家族の状況変化により、多様化している児童の処遇や施設機能を高め、児童の自立を支援します。		財政局長	31,448
		市長	31,448
		査定区分	A
		前年度予算額	31,448
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金		予算額	13,138
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 26,214
<事業の目的・内容> 母子父子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出しを行います。		財政局長	13,138
		市長	13,138
		査定区分	D
		前年度予算額	2,912
		増減	10,226
査定の考え方	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計の査定を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 (仮称) さいたま市子ども総合センター整備事業		予算額	190,355
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課子ども総合センター開設準備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 202,782
<事業の目的・内容> 子ども・家庭を取り巻く課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。		財政局長	190,355
		市長	190,355
		査定区分	B
		前年度予算額	100,145
		増減	90,210
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 母子生活支援施設管理運営事業		予算額	52,958
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 53,616
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて保護する施設である母子生活支援施設の管理運営を行います。		財政局長	52,958
		市長	52,958
		査定区分	B
		前年度予算額	87,085
		増減	△ 34,127
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童養護施設等管理運営事業		予算額	309,143
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 117	要求 317,127
<事業の目的・内容> 保護者がいない・養育能力がない等の家庭環境上の問題を抱える乳児を除いた18歳未満の児童を保護・養育し、家庭復帰、社会的自立を支援する児童養護施設の管理運営を行います。		財政局長	309,143
		市長	309,143
		査定区分	B
		前年度予算額	207,099
		増減	102,044
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 児童センター管理運営事業		予算額	540,268
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	560,172
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。		財政局長	540,268
		市長	540,268
		査定区分	B
		前年度予算額	559,108
		増減	△ 18,840
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童センター整備事業		予算額	8,553
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	12,412
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などに配慮し、児童センターを整備します。		財政局長	10,217
		市長	10,217
		査定区分	B
		前年度予算額	306
		増減	8,247
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 放課後児童健全育成施設整備事業		予算額	22,726
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	65,971
<事業の目的・内容> 民設放課後児童クラブの新設、移転、分離を促進することにより、待機児童の解消及び保育環境の改善を図るとともに、既存公共施設を活用した施設整備を行います。		財政局長	39,957
		市長	39,957
		査定区分	C
		前年度予算額	30,985
		増減	△ 8,259
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 一時保護所管理運営事業		予算額	49,739
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	52,568
<事業の目的・内容> 棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童を一時的に保護し、児童の心のケア等を行います。		財政局長	49,739
		市長	49,739
		査定区分	B
		前年度予算額	47,720
		増減	2,019
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 特定教育・保育施設等整備事業		予算額	2,482,903
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	2,563,483
<事業の目的・内容> 保育を必要とする全ての児童が利用できるよう、特定教育・保育施設等の整備を促進するとともに、特定地域型保育事業の小規模保育などを組み合わせ、保育所入所待機児童の解消を図ります。		財政局長	2,482,903
		市長	2,482,903
		査定区分	B
		前年度予算額	1,785,240
		増減	697,663
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 幼稚園就園奨励事業		予算額	2,844,606
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	2,937,553
<事業の目的・内容> 幼稚園児をもつ保護者に対して助成することにより、保護者の教育費負担を軽減し、幼児の幼稚園への就園を奨励します。		財政局長	2,844,606
		市長	2,844,606
		査定区分	B
		前年度予算額	2,459,308
		増減	385,298
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 私立幼稚園等助成事業		予算額	318,976
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	325,382
<事業の目的・内容> 私立幼稚園等の運営や実施する各種事業等に対して助成することにより、私立幼稚園等の教育環境の維持・向上を図ります。		財政局長	318,976
		市長	318,976
		査定区分	B
		前年度予算額	418,705
		増減	△ 99,729
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 幼児教育推進事業		予算額	1,001
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 117	要求	1,008
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市幼児教育のあり方検討会議」からの提言を踏まえ、より良い幼児教育に資する各種事業を実施します。		財政局長	1,001
		市長	1,001
		査定区分	B
		前年度予算額	306
		増減	695
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 公立保育所管理運営事業		予算額	3,537,535
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	3,654,073
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条及び子ども・子育て支援法第19条に基づき、保育を必要とする児童の保育を実施するとともに、公立保育所の安心・安全な環境を維持し、適切な管理運営を行います。		財政局長	3,537,535
		市長	3,537,535
		査定区分	B
		前年度予算額	3,003,181
増減			534,354
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 特定教育・保育施設等運営事業		予算額	11,705,048
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	12,569,122
<事業の目的・内容> 特定教育・保育施設(私立認可保育所、認定こども園、私立幼稚園)及び特定地域型保育事業(小規模保育等)の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費の給付及び多様な保育ニーズに対応した各種補助事業に係る経費の助成を行います。		財政局長	11,349,159
		市長	11,349,159
		査定区分	B
		前年度予算額	9,634,660
増減			2,070,388
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 認可外保育施設運営事業		予算額	2,254,618
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	2,409,509
<事業の目的・内容> 待機児童解消を目的に、市が定める基準を満たす認可外保育施設として認定したナーサリールーム、家庭保育室及び地域型事業所内保育施設に対し、安定した施設運営を支援するため、保育の実施に係る経費等の支給を行います。		財政局長	2,254,618
		市長	2,254,618
		査定区分	B
		前年度予算額	2,495,235
増減			△ 240,617
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 のびのびプラザ大宮管理運営事業		予算額	61,392
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	71,275
<事業の目的・内容> 保育・子育て支援を主な目的とした複合施設「のびのびプラザ大宮」の管理業務を行います。		財政局長	61,392
		市長	61,392
		査定区分	B
		前年度予算額	64,695
増減			△ 3,303
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 障害児総合療育施設維持管理事業		予算額	84,602
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	90,197
<事業の目的・内容> ひまわり学園の施設を適正に維持管理し、利用者に対して安全性と快適性を確保します。		財政局長	84,602
		市長	84,602
		査定区分	B
		前年度予算額	88,014
		増減	△ 3,412
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 診療検査事業		予算額	69,408
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	70,389
<事業の目的・内容> ひまわり学園内に設置されている診療所の運営を行います。		財政局長	69,408
		市長	69,408
		査定区分	B
		前年度予算額	67,771
		増減	1,637
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 外来療育事業		予算額	5,626
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	5,820
<事業の目的・内容> 療育を計画的に実施するため個別、集団的技法による外来での療育を実施し、必要に応じ通所につなげます。また、肢体不自由児、知的障害児及び難聴言語障害児のほか、情緒や行動の障害を抱える子や幼稚園、保育園での不適応児などに対し、当施設の機能を発揮し幅広い支援を行います。		財政局長	5,626
		市長	5,626
		査定区分	B
		前年度予算額	5,367
		増減	259
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童発達支援センター運営事業		予算額	45,129
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	45,493
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行うとともに、理学・作業・言語の各療法や心理指導を交えての訓練等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を行います。		財政局長	45,129
		市長	45,129
		査定区分	B
		前年度予算額	44,434
		増減	695
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 発達障害児支援事業		予算額	19,606
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	19,607
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制、支援方法等を関係者に普及します。		財政局長	19,606
		市長	19,606
		査定区分	B
		前年度予算額	19,095
		増減	511
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 療育センター維持管理事業		予算額	40,094
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	40,633
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。		財政局長	40,094
		市長	40,094
		査定区分	B
		前年度予算額	33,378
		増減	6,716
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 療育センター診療所運営事業		予算額	32,222
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	32,327
<事業の目的・内容> 障害児の傷病等の症状改善、障害児や保護者の福祉の増進及び療育体制の充実を図ります。		財政局長	32,222
		市長	32,222
		査定区分	B
		前年度予算額	31,517
		増減	705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 療育センター外来・地域療育事業		予算額	7,318
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	7,326
<事業の目的・内容> さいたま市南部における障害児療育の拠点施設として、障害児の早期療育や家族支援を行い、併せて職員の派遣や研修等による家族や保育園等への地域支援を行います。		財政局長	7,318
		市長	7,318
		査定区分	B
		前年度予算額	6,501
		増減	817
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 療育センター児童発達支援センター運営事業		予算額	173,713
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 119	要求	175,792
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。		財政局長	173,713
		市長	173,713
		査定区分	B
		前年度予算額	165,631
		増減	8,082
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計		予算額	75,000
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	予算書P.	347	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 経済的に厳しい状況にある母子家庭及び父子家庭並びに寡婦家庭の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行います。				要求	91,000
				財政局長	75,000
				市長	75,000
				査定区分	B
				前年度予算額	47,000
				増減	28,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。